



国民春闘共闘

第15号
2019年3月6日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

郵政ユニオン・医労連

本社前に150名が結集、2万5858筆の署名提出 各地で要求書提出行動・回答促進行動行われる

3月4日「郵政リストラを許さず労働運動の発展をめざす全国共同会議」は「19春闘勝利！非正規雇用労働者の正社員化と均等待遇を求める本社前要請行動」に150名が結集。

医労連は、3月13日統一回答指定日にむけて、委員長アピールを発表。各県・地方協会で「回答指定日遵守」など回答促進のための経営要請行動が取り組まれています。

郵政ユニオン

「郵政リストラを許さず労働運動の発展をめざす全国共同会議」は「19春闘勝利！非正規雇用労働者の正社員化と均等待遇を求める本社前要請行動」を日本郵政本社前（大手町）で3月4日、雨の降る中で行いました。行動には北海道から九州まで非正規を含めた組合員、共闘団体など150名の仲間が結集しました。



本社前集会で、主催者を代表して挨拶にたった日巻委員長は、日本郵政が国民・利用者サービス切りすてへと舵を切ってきている実態を告発しながら、郵政20条裁判で勝ち取った格差是正の判決の成果を社会全体に広げ「将来に希望と誇りを持って働き続けられる職場をつくろう」と訴えました。

猿橋均全労連公務部会代表委員（公務労組連絡会議長）、渡邊洋全労協議長が連帯・激励の挨拶を行い、各地の非正規組合員から「内部留保を使えば非正規社員の時給は引き上げられる」（東海）、「12年間働きながら試験を受けても正社員登用されない」（近畿）、「希望者全員を正社員化することが会社の責任だ」（四国）、「19万人の非正規がなくては事業が回らない。低待遇を改善すべき」（中国）な

どと訴えと怒りの声を本社にぶつけました。

東京の女性組合員が集会アピールを紹介し、19春闘勝利のシュプレヒコールが郵政本社のある大手町に響き渡りました。最後に「共同会議」の構成団体である郵政倉敷労働組合の川上さんから「8時間働けば普通に暮らせる社会実現という当たり前の要求実現に向け立ち上がろう」とのまとめが提起され、日巻委員長の団結ガンバローで集会を締めました。

日本医労連 委員長アピールを公表

組合員のみなさん！

要求実現の道は仲間を増やすこと！新入職員100%拡大の準備も進めながら、

- ①職場の意思統一をはかり、交渉の準備をすすめましょう
- ②回答指定日の団体交渉参加者を組織しましょう
- ③ストライキ配置で回答引き出し、統一行動の準備も進めましょう

要求に確信をもち、要求実現へ奮闘いただくことを心から呼びかけます。

* 8時間働けば普通に暮らせる賃金・社会の実現を！

* アベ改憲NO！憲法を守り・いかす社会の実現を！

各地で要求書提出行動

2月22日、山形県医労連は、加盟14単組・支部で産別統一要求書提出行動を一斉に行いました。



大阪医労連は、3月1日～8日の日程で、19春闘回答促進行動を実施し、31施設に要請を行います。3月1日には5施設を訪問、30分程度の懇談を行いました。

2月22日、関東甲信越地方協では統一要請書の内容で、2グループに分かれて群馬県の5つの施設、2月25日には長野県の各施設を訪問し、経営者要請行動を行いました。



**かちとろう 大幅賃金引き上げ、8時間働いて人間らしく暮らせる社会
とめよう 安倍9条改憲、消費税増税
職場と地域からの共同のたたかいで、未来を切り拓こう**